



2020年1月29日

各 位

上場会社名 石井食品株式会社
代表者 代表取締役社長執行役員 石井 智康
(コード番号 2894 東証第二部)
問合せ先 業務統括部財務マネージャー 松本 英士
(TEL 047-774-8748)

業績予想の修正及び繰延税金資産の取崩しに関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2019年5月15日に公表いたしました2020年3月期の通期業績予想を下記のとおり修正することとしましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

2020年3月期 通期連結業績予想の修正(2019年4月1日~2020年3月31日)

(金額の単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回予想(A)	10,000	100	100	50	2円96銭
今回予想(B)	9,480	170	170	230	13円63銭
増減額(B-A)	520	270	270	280	—
増減率(%)	5.2	—	—	—	—
(ご参考)前期実績 (2019年3月期)	9,694	2	3	9	0円55銭

修正理由

売上高につきましては、製品別に下記の通りとなり、前回予想値を下回る見込みであります。

食肉加工品(ハンバーグ・ミートボール他)は、プライベートブランド商品等の低価格商品の販売数が減少したことにより売上高が300百万円減少見込みとなります。

正月料理は、消費者の生活スタイルの多様化及び参入企業の飽和により価格競争が激しくなり、主に量販店での販売数が減少したことにより売上高が172百万円減少。

その他商品は、地域商品の売上高は増加する見込みとしておりますが、惣菜等の販売数減少により売上高が48百万円減少見込みとなります。

営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、売上高計画未達の影響により前回予想値を下回る見込みであります。

2．繰延税金資産の取崩しについて

上記の業績予想の修正を踏まえ、当社における繰延税金資産の回収可能性を慎重に検討いたしました結果、2020年3月期第3四半期決算において繰延税金資産の取崩しを行い、法人税等調整額に54百万円計上する見込みであります。

上記の予想は、本資料の発表日において入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後の様々な要因によって予想値と異なる可能性があります。

以上